



10月～12月のスケジュール



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

10 月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11 月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

12 月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

- ・・・土日の上映スケジュール
- ・・・プラネタリウムのみ休演
(科学展示室・全天周映画は通常通り)
- ・・・プラネタリウム・全天周映画休演
(科学展示室は通常通り)
- ・・・休館日

自由参加イベント

【重要】わくわく工作室・実験室 整理券の配布について

わくわく工作室・実験室は感染症予防のため、当面の間整理券制で開催します。
科学センター1階受付にて、**当日12:30より整理券を配布します。**
1日につき5回、13:00/13:30/14:00/14:30/15:00に開始します。(各回20分程度)
無料でご参加いただけますが、小3以下は保護者の同伴が必要です。

- わくわく工作室** 10月10日(土)「じしゃくでめいろ」(じしゃく)
11月14日(土)「クルピタ2」(ストロー)
12月12日(土)「ミニミニ室内たこ」(発泡スチロール)
- わくわく実験室** 10月24日(土)「シャボン玉まつり」
※屋外で実施、雨天時は屋内で水中シャボン玉に変更
11月28日(土)「色々などんぐりでコマを作ろう」
12月26日(土)「ゴムで飛んでいくジェットfoil」

※サイエンスショー、4次元デジタル宇宙シアター(4D2U)は当面の間休止します

倉敷科学センター 天文台公開



【重要】天文台公開の事前申し込みについて【電話(086)454-0300】

天文台公開は感染症予防のため、当面の間定員30名の予約制で実施します。
開催日の2週間前より受付開始、定員に達ししだいしめ切ります。
19時30分集合・自由解散。**悪天候で星が見えない場合は中止**します。
無料でご参加いただけますが、小学生以下は保護者の同伴が必要です。

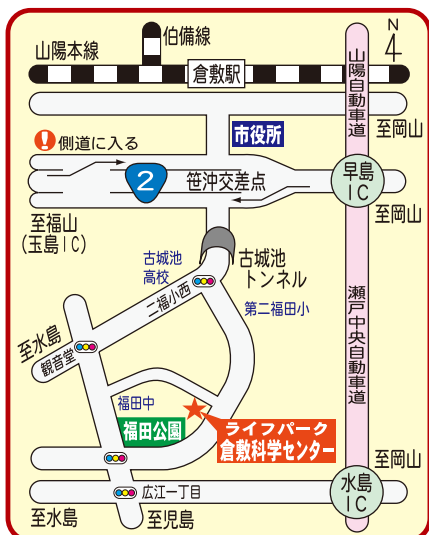
- 天文台公開** 10月10日(土) 19時30分集合・自由解散「火星、土星」※9/26受付開始
11月21日(土) 19時30分集合・自由解散「月、火星」※11/7受付開始
12月12日(土) 19時30分集合・自由解散「火星」※11/28受付開始

たけのこ天文台 公開案内

※当面の間休館します

場所：倉敷市真備町箭田47-1(真備図書館屋上)

ご利用案内



いきいきパスポートのごあんない

※倉敷在住の小・中学生は、いきいきパスポートおよび生徒手帳の提示で、科学展示室・プラネタリウム・全天周映画が無料でご利用いただけます。(なくした人は、学校へお問い合わせください)



- 開館時間 9:00～17:15(入館は16:45まで)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
- 交通
 - ◆JR倉敷駅からタクシー 25分
 - ◆JR倉敷駅からバス 25分
 - 下電バス『大高経由JR児島駅行』
ライフパーク倉敷西入口下車・徒歩20分
 - ◆国道2号線 笹沖交差点から車で15分
(古城池トンネルを抜けて最初の信号を左折)
 - ◆瀬戸中央自動車道 水島ICから車で15分
(広江一丁目交差点を右折後、最初の信号を右折)
 - ◆駐車場 430台(無料)

●プラネタリウム臨時上映スケジュール(9月1日現在)

土・日・祝日	10:20～	全天周映画
	11:40～	プラネタリウム
	14:00～	全天周映画
	15:20～	プラネタリウム
火・水・金	15:10～	全天周映画
	16:20～	プラネタリウム

●観覧料

区分	おとな	高校生	こども (小・中学生)
科学展示室	410円 (330円)	100円 (80円)	100円 (80円)
プラネタリウム	500円 (400円)	350円 (280円)	250円 (200円)
全天周映画	500円 (400円)	350円 (280円)	250円 (200円)

幼児は無料(ただし大人の保護者同伴のこと)
65歳以上の高齢者は無料
下段青字は団体料金(20名以上)

▼感染症対策のため、上映回数および座席定員を減らしています。
感染拡大の状況によっては、予告なくスケジュールを変更する場合があります。

▼プラネタリウム臨時休演:9/29(火)、30(水)、11/10(火)、11(水)、12(木)
全天周映画臨時休演:9/29(火)、30(水)

▼各作品の上映時間は日によって変わります。
当館ホームページかお電話で最新の開館状況をご確認ください。

科学館情報紙

倉敷科学センターNEWS

2020秋

Twitter: @kurakagaku

Web: 倉敷科学センター 検索

ほしぞらの博物誌 その22

肉眼でも立派な尾が見えたネオワイズ彗星

今年の7月、ネオワイズ彗星の到来が大きな話題となりました。3月の発見以降、予測を大きく上回って肉眼でも尾が伸びた姿が観測されました。このような立派な彗星は、1997年のヘールボップ彗星以来、23年ぶりとなります。残念ながら今年の梅雨は記録的に日照時間が短く、岡山でも観測できるチャンスはほとんどありませんでした。

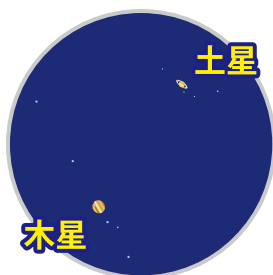
倉敷科学センターのご利用について(9月1日現在)



感染症対策のため、以下のような対策を実施します。
なお、感染症の動向によって、随時、対策は強化、または緩和されます。ホームページなどで最新の開館情報を必ずご確認ください。

- ★お名前、連絡先等の提供にご協力願います。
- ★マスクの着用をお願いします。
- ☆プラネタリウムは定員を大幅に制限し、臨時スケジュールで上映します。
- ☆他のお客様どうしの十分な距離の確保にご協力願います。
- ☆講座・イベントを中止や延期したり、定員を減らす場合があります。
- ☆今年度の「青少年のための科学の祭典倉敷大会」は、中止します。

木星と土星が大接近！ 12月21日の夕方の西の空



【200倍の望遠鏡で見たようす】
木星や土星のまわりに点々と見えているのは衛星です。

それぞれ12年と29年半の周期で太陽のまわりを回る木星と土星。今年は20年に一度の、内側の木星が外側の土星を追い抜く時期にあたります。両惑星は秋が深まるにつれてしだいに近づき、12月21日には夕方の西の低空でほぼ重なって、高倍率の望遠鏡でも同時に見えるほどになります。この時の間隔は0.1°ですが、実際は前後に7億3千万kmも離れています。19時すぎにはしずんでしまうため、暗くなってすぐ、18時ごろに見るのがおすすめです。

プラネタリウム

全天周映画

10～12月の上映案内

プラネタリウム

今夜の星空解説付き

星の降る夜に～流星群の正体に迫る～ 上映中



©「星の降る夜に」製作委員会

夜空に一瞬の光を放ち
消えていく流れ星。時間の流れと空間のスケールをダイナミックに行き来して、その真実に迫ります。

全天周映画 (大型ドーム映像)

HAYABUSA2 ～REBORN 11月10日より



©HAYABUSA2 ～REBORN 製作委員会

小惑星リュウグウでの探査を成功させ、地球帰還をめざすはやぶさ2。驚きに満ちた探査の過程を緻密に再現、太陽系誕生の秘密に迫る、壮大な旅の軌跡を描きます。

ハナビリウム

上映中



©丸玉屋

夜空を彩る5,000発もの花火を、花火師以外は決して入れない特等席から見上げることができる、全く新しい形の映像体験。

★倉敷科学センタープラネタリウム

ドーム直径21m、座席数165を誇る中国地区最大級の科学シアターです。

天文の専門家が今夜の星空を生解説するプラネタリウム、ドームいっぱいに大型映像を展開する全天周映画をお楽しみいただけます。



プラネタリウムのある科学館
倉敷科学センター

〒712-8046 岡山県倉敷市福田町古新田940 ライフパーク倉敷(福田公園北隣)

(086)454-0300 / FAX (086)454-0304 ksc@kurakagaku.jp

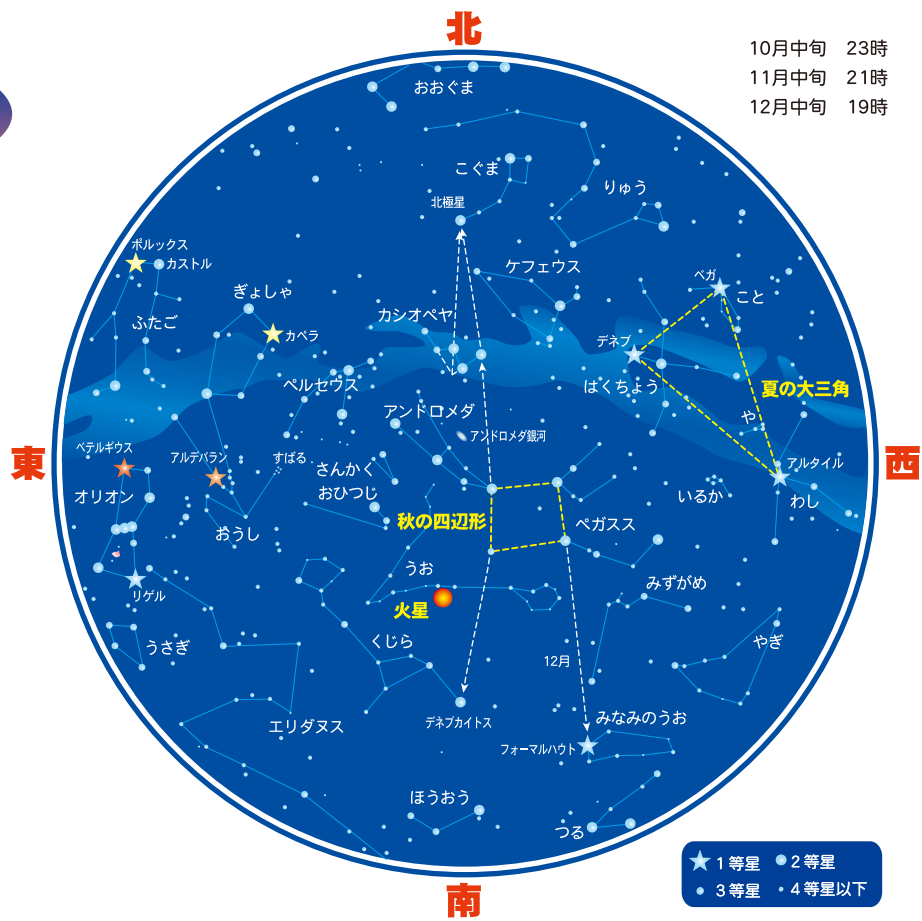
★ 星空案内 秋 ★

Star Watching Guide 2020 Autumn

明るい星が少ない秋の南の空で、赤く輝く火星がとても目を引きま

す。さらに高く、頭のま

上近くを見上げると、4つの星が四角く並んだ「秋の四辺形」が見えます。ペガサス座の胴体とつばさの部分にあたり、ここからほかの星座をさがすことができます。まず四辺形の東側の辺をその長さの2倍北へのばすと、W字形に星が並んだカシオペア座が、そしてさらに2倍のばすと真北の方角を指し示す北極星が見つかります。また、四辺形の北東側の星をふくむ3つの2等星の列はアンドロメダ座で、空の暗い場所では、真ん中の星の近くにぼうとしたアンドロメダ銀河を見ることができます。



10月中旬 23時
11月中旬 21時
12月中旬 19時

★ 星 空ウオッチング！

ちゅうしゅう めいげつ

中秋の名月 (10月1日)



旧暦の8月15日を「十五夜」あるいは「中秋の名月」といい、ススキやサトイモ、だんごなどをお供えして、お月見の行事が行われてきました。今年の十五夜は10月1日です。この機会にじっくり月をながめてみましょう。

ざりゅうせいぐん

ふたご座流星群 (12月13日~14日ごろ)



2014年のふたご座流星群 (複数の流星を合成)

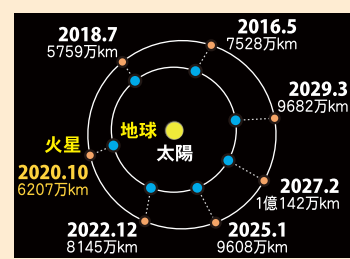
12月13日深夜から14日明け方にかけて、ふたご座流星群が活動のピークを迎えます。今年は月明かりがなく、とても良い条件で楽しめそうです。1時間あたり30個を目標にがんばってみましょう。流星群の観察に、望遠鏡は必要ありません。流星は空のあちこちに現れます。街明かりが少なく、できるだけ空の広い範囲を見渡せる場所を選びましょう。シートなどを敷いて寝転がるようにして見ると、楽に観察できます。寒さに対する備えもしっかりと準備しましょう。なお、ピークの後2晩ほどは、流星数は減りますが活動が続きます。

かせい ちきゅう さいせつきん

火星が地球に最接近 (10月6日)



うお座で赤く輝く火星が、2年2カ月ぶりに地球に接近します。前回、“15年ぶりの大接近”だった2018年7月の地球からの距離5759万kmに対して、今回は6207万kmで遠くなるとはいえ、距離の差は7%ほど。ふだんよりもかなり良い条件なのはまちがいありません。望遠鏡で観察すると、地表の様



【地球と火星の最接近時の位置関係】

てんもん うちゅう かいはつ

天文と宇宙開発のカレンダー

- ★10月21日深夜~22日明け方 オリオン座流星群の活動がピークを迎える
- ★10月31日 今年最小の満月(4/8の満月と比べて約12%小さい)
- ★12月 6日 小惑星探査機「はやぶさ2」搭載カプセルが地球に帰還
- ★12月13日 明け方の東の空で、月と金星が0.9° まで接近
- ★12月21日 夕方の西の空で、木星と土星が0.1° まで接近

10~12月の講座

※各講座の申込方法をご確認ください。

 往復ハガキで受付

 電話で受付

 申込不要 (参加自由)

ピックアップ

大人が学ぶサイエンス講座

再結晶で雪降るボトル作り



塩化アンモニウムの結晶を利用したボトル作り。ボトルの中で雪のようにやさしく降り続きます。冬の季節を彩るすてきな科学インテリア作りです。

日程：12月17日(木) 10:00~12:00 対象：一般

材料費：500円 定員：12名 申込しめきり：12月3日

科学センターの講座およびイベントについて

掲載の情報は9月1日現在のものであり、中止や延期したり、定員を減らすことがあります。当館ホームページかお電話で最新情報をご確認ねがいます。

申し込み方法

◆マークの講座は、各講座ごとに往復ハガキで、開催日の2週間前(必着)までにお申し込みください。応募多数の場合は抽選となります。1枚の往復ハガキで、全員のお名前(保護者を含む)を明記して6名まで一緒に申し込みます。

◆マークの講座は、電話(086-454-0300)でお申し込みください。定員に達しだい、募集を締め切ります。

63	712-8046	倉敷市福田町古新田 倉敷科学センター 九四〇	※何も書かないでください	63	郵便番号 63	ご自分の住所 倉敷市福田町古新田 倉敷科学センター 九四〇	○月△日 ××教室
往信		××教室係行		返信	ご自分の氏名	希望	希望

この展示に注目！

半径約10兆km?!のすみからすみまで 太陽系の仲間たち



太陽とそのまわりを回る天体の集まりを「太陽系」と呼びます。8個の惑星と、小惑星、彗星、太陽系外縁天体、さらにはそのまわりを回る衛星や環など、太陽系にはさまざまな天体が存在し、その広がり、およそ10兆kmに達すると考えられています。今もなお探査や観測が進められ、ぞくぞくと新たな発見がもたらされている太陽系。その仲間たちを、壁一面にまとめてみました。

ためしてみよう！

ストロー飛行機



大小二つの輪と、ストローを1本組みあわせるだけで、ふわふわクルクル飛んでいくふしぎな飛行機を作ってみよう。

科学実験教室

ドライアイスでクールな実験！



ドライアイスと身近な物を使った実験がたくさん。シャボン玉や炎、アルコールと合わせると、いろいろな変化が起こります。最後は、よく飛ぶロケットを作りましょう。

日程：11月1日(日) 10:00~12:00 対象：小学生(小3以下は保護者同伴)

材料費：400円 定員：12名 申込しめきり：10月18日

科学チャレンジ教室

おうちでサイエンス



身近な材料で遊びながら家で科学を体験できる「3色に輝くハーバリウム」「的当てグズ」「室内で風揚げ」などを紹介します。オリジナル作品を作り、おうちで楽しみましょう。

日程：11月29日(日) 10:00~12:00 定員：12名

材料費：400円 対象：小3~中3 (小3は保護者同伴)

申込しめきり：11月15日

親子科学教室

日本の伝統、和風作りに挑戦！



和紙と割竹を材料にした、わが国に昔から伝わる和風作り。今年は「連風」に挑戦します。親子で力を合わせて作った連風を、空高く飛ばしてみましょう。

日程：12月6日(日) 13:00~15:00 対象：小・中学生と保護者 定員：12組

材料費：500円 申込しめきり：11月22日

【用意するもの】

厚紙、ストロー、セロハンテープ

【実験のしかた】

①2~3cm幅の厚紙を、約16cmと約25cmに切り取る。

②2枚の厚紙を、それぞれ輪にしてテープでとめる。

③2つの輪がまっすぐになるように、それぞれをストローの両端にテープでとめる。

④輪を上、小さい輪が前になるように持って投げる。



※しめきり後でも定員に達していない講座は申し込みできます。お電話(科学センター)086-454-0300でお問い合わせください。